

パワフル



令和2年5月25日
3年学年だより 保護者会資料
練馬区立練馬小学校
3学年担任

3年生 学年経営 説明資料

1 教育目標

＜練馬小学校の教育目標＞

心身ともにたくましい児童に育てる

- ◎よく考え行う子ども
- 思いやりがありやさしい子ども
- なかよく協力し合う子ども
- 明るく元気な子ども

＜3年生の学年目標＞

- ・よく聞き、よく考える子ども
- ・友だちにやさしくする子ども
- ・友だちと協力し合う子ども
- ・元気になかよく遊ぶ子ども

2 3年生の心と体

この子たちのニックネームは！『ギャングエイジ』 ☆子供らしさ爆発☆



- ・友達大好き（親より教師より） グループ・集団大好き → **人間関係の広がり**
- ・何でも気になる 何でも知りたい 何でもやりたい → **行動力と自立心の芽生え**
- ・自分はこうしたい 友達もやっているし → **自我意識と自己主張は成長の証**

集団活動を通じて、ものの見方・考え方・行動の仕方を学び、社会性を獲得する大切な時期

【知的能力の発達】 スポンジの 吸水力のように

知的好奇心が強くなり課題を追求しようと真面目に努力する。黙々と思考したり、友達との協同学習で知識を深め合い、自分と相手の考えを比べ関連付けて話したりできるようになる。



【社会性の発達】 自分の 存在探しの旅

活動範囲も方法も広がり友達中心の行動。責任をもつこと、助け合うこと、弱い者をいたわることなどを身に付け、関わり合いや達成感から、団結力やチャレンジ力を高めていく。

【運動能力の発達】 空気満タンの ポールのよう

骨や筋肉が成長し、柔軟性やしなやかさが出てくる。瞬発力やバランス感覚が急速に伸び、自転車に多く乗り始めるのもこの頃。手先の器用さもぐんと伸び、細かな運筆やリコーダーの運指の学習への上達も見られる。



8歳の 男子の平均値
127.7 cm 27.0 kg
8歳の 女子の平均値
126.7 cm 24.7 kg

【情緒的な発達】



「だって!」「でも!」は成長の証… (親や教師は、しっかりほめてピリッと叱りましょう)

友達との関係が最も重要な要因となり、相手にどう思われるかが行為のもとになることが増える。一緒に悪ふざけし叱られるのもこの時期。思いを通すためのごまかしを覚え、注意されるのを嫌い、言い訳や口答えも増える。行動的になった分、失敗や間違いも多くなる。

反面、持続力、再チャレンジ、夢中になって取り組む、感情を抑えることができるようになる。人や生き物とのふれ合いから、命の大切さを実感できる。



こんなふうに向き合ってみましょう

友達と勝手に約束をしてくる、やりたいことを優先し声を掛けると理屈を言い、口答えしてくる。そんな我が子に、つい激励より小言や叱咤が増えがちです。でも大丈夫。これは自分を見つめて成長を続ける、お子さんの横顔なのです。この子は今、仲間や周りの人との毎日で視野を広げ自分探しをしている修行中。(うまいこと言うようになったわね)と大らかな気持ちで見守ることも大切です。アンテナをはって、少し様子を見てみましょう。

しかし、生活の乱れやスリルの求めすぎ、命にかかわる行為、他人を傷付ける思いやりのない行為、また、(3回様子を見てもおかしいぞ)…には、まず言い分に耳を傾け共感し、では何がどうしていけないのかを、ピリッと話して聞かせましょう。そのときの感情や思惑で叱るのはNG、反感のみが残ります。

何より、普段から、小さな伸びや子供自身が満足していることを見付けては褒めて認め、ここぞという時のタイミングで叱る。

いろいろやってみて我が子に合う方法が見つかるはずです。『家はいいなあ、ほっとする』そして「学校は楽しいな、みんなも先生もいる」この温かな関係や居場所を、ご家庭と手を取り合い作っていきたいと思います。

少しずつ、焦らず・・・気になることがあれば、いつでもご相談ください。

【育てのポイント】 家庭と学校が 同じ目線で一歩ずつ 手を取り合ってみよう 4つの合言葉

① 生活のリズム

- ・寝る 9～10時間 (寝る子は育つ 切り替え力やもうひとふんばり力が伸びる)
- ・食べる 朝食 (登校30分前にはスタート 朝からのエネルギーのもと)
好き嫌いを減らす (工夫して一口から チャレンジ力が他への意欲にも)
- ・排便 毎日“すっきり”時間をとって (トイレでゆっくり かけ算タイム)
- ・運動 外で元気に体を動かす (おしゃべりしたり、笑ったりも心の運動ですね)



② まず、話を聞いて 『うんうん』・・・褒める (認める 共感する) ➡ 叱る 諭す

- ・あれ、おかしいなと思う行動が心配 → 「何がしたいの？」 (考えや気持ちを聞き助言する)
- ・友達との関わりが心配 → 「何かあった？」 (一度で聞き取れなくても、心配していることは伝わる 目の届かないところで好きなことをしがち…いつ、だれと、何をすることを聞く)
- ・約束を守らない、何度も繰り返す → 全部を否定せず、「ここがおかしいよ！」
(なぜ?や頭ごなしに叱るより、どうすればできるか、方法やお助けルールと一緒に)

- ・言葉遣いや態度が変わった → どういう時にそうなるのか観察し、じっくり話す時間を。
※まだまだ目を離さず、でも手を掛けすぎず、できたことを褒め、自立を促しましょう。

③ 親（学校では教師）のいうとおりに、やるとおりにするのが子供

- ・気負わず、気長に、気持ちを込めて・・・家族がそれぞれの役割をもち、人間関係のルールや人としての生き方を教えていく。子供は大人の背中も、顔色まで見て育ちます。
- ・親同士が仲良く、親と教師が連絡を密に・・・仲が良い、一緒に見ていてくれる、その安心感で子供は失敗しても立ち上がっていきます。互いに情報共有し、声を掛け合ひましょう。
※分からないことや、心配なことは、早めにどんなことでも担任にお知らせください。

④ 我が家のルール作り（学校では学校やクラスのルール）

- ・お金の持たせ方や使い方、勉強の時間、ゲームや遊びの時間、食事の時間等、家族のルールを一緒に確認しリズムを作る。友達と合わせられることとできないことをはっきりさせることで、けじめのある生活や創意工夫が生まれ、小さながんばりを褒める機会を増やせます。
※最初からはっきり指示するもの、やってみて決めるもの…楽しく家族会議！がコツです。

【小学生とデジタル】

- ★携帯電話 …使わせる場合は、SNS 練馬小学校ルールに則ってご家庭でルールを決める。大人の目の届く範囲で使わせることが大切です。
- ★ゲーム機 …一日の利用時間をお子さんと相談し決めてください。（30分以内が平均）
- ★インターネット… 使用制限（フィルタリング）を設け、大人の目の届く範囲で。通信を使った事件に巻き込まれないようにしましょう。

3 3年生の学習について

☆確かな学力の定着と向上を目指して

主体的、対話的な学びにつなげる授業の展開

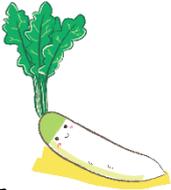
- ・基本的な学習への姿勢や習熟を習慣付けて意欲的に学習に取り組めるようにする。
 返事 聞き方 話し方 書き方 調べ方
 反復練習 自主学習の取り入れ
 自分から学習の準備ができる
 家庭学習（10分×3年生＝30分）
- ・興味関心を高め、意欲的に学習できる資料提示や授業の進め方を工夫する。
- ・地域の地図作りや栽培活動等の体験学習を充実させ、新教科への興味関心を意欲につなげる。気付きから考察する過程での対話的な学習を工夫し、考えを深めたり広げたりする。

☆健やかな心と体の育成を目指して

係・当番・班活動、外遊びで 豊かな心を

- ・クラスの一員として責任をもって役割を担い、やりきることで達成感と自信をつける。また、小集団の話し合いから自主的な活動を行い、めあてに向かい共に活動する楽しさを味わいながら、互いのよさを認め合う思いやりの心を育てる。
- ・休み時間の外遊びを奨励し、クラス遊びや体育の授業等を活用し体力向上を目指す。



教科	身に付けたい力	学習内容
国語		<ul style="list-style-type: none"> ・大事なことを落とさずに聞く力と話す力をつける。(音読、スピーチ等) ・「話し合い活動」の充実→ 自分の考えを広げたり、深めたりできるよう意図的・計画的に実施する。 ・読書を通して、読んで考える→書く力につなげる。 ・「書く力」… 『書きたいむ』の継続。その他、書く活動を通して、書く楽しさ、書いてよかったという達成感をもたせる。 ・新出漢字 200 字 (40 字増) ※家庭での習熟をお願いします。 ・2 学期より書写 (毛筆) が始まります。習字用具は見本をご覧の上、必要な方は申し込んでください。 <u>※保護者会会場に、『習字セット 見本』を展示します。</u> <u>6 月 19 日 (金) までに申し込み袋に代金を入れ、担任まで。</u> 
算数		時刻と時間 (時・分・秒) 長さ 重さ かさ (km kg g L dL mL) 万の位までのたし算とひき算の筆算 あまりのあるわり算まで かけ算の筆算まで 小数 分数 三角形と角 円と球 棒グラフと表 ※角度の学習では <u>分度器</u> 、円の学習では <u>コンパス</u> を使います。 <u>2 学期までに無地で目盛付き、鉛筆がさせるタイプを用意してください。</u> 
社会		<ul style="list-style-type: none"> ・練馬区にはどんな公共施設があるか調べ、その役割について学習する。 ※町探検や買い物調べ、産地調べなど、保護者の皆様のご協力をお願いすることがあります。 ※3 学期に社会科見学 (石神井ふるさと文化館、練馬区役所) に行く予定です。 ※授業では主に副読本「<u>わたしたちの練馬区・東京都</u>」を使います。 <u>学校で保管します。</u> ・昔の人々の暮らしについて学習する。映像や資料で調べ学習する。 ※ご家庭でも、昔や現代の文化に触れたり話を聞いたりする機会があると、学習の発展につながり、理解が深まります。よろしくをお願いします。
理科		<ul style="list-style-type: none"> ・花や昆虫の体のつくりや体の仕組み ・道具 (鏡、豆電球、磁石、ゴム) を使ってふしぎを探求する実験 ・太陽の動きや光のはたらき ・チョウの大きくなる様子 ・ヒマワリ・ホウセンカの生長の様子 ※実験に必要な教材を購入する際は、学年だよりでお知らせします。 
音楽		<ul style="list-style-type: none"> ・初めてのリコーダーの音色を楽しみながら、運指に慣れるよう練習する。 ・みんなで心を 1 つに、教室でも歌声を響かせる。
図工		<ul style="list-style-type: none"> ・絵の具を使って絵を描く。 ・のこぎりや金づちなどの道具を使って工作をする。 ※0 号の筆、ボンド、スケッチブックを個人使用するため一括購入させていただきました。6 号の筆がない子も、学校で一括購入します。
体育		走・跳の運動 表現リズム運動 体づくり運動 水泳 ボール運動 鉄棒やマット運動 新体カテスト
道徳		道徳の教科書を用いて、自分自身に関すること、人とかかわりに関すること、集団や社会との関わりに関すること、生命や自然・崇高なものと関わりに関することの 20 の価値に向かい、教材を活用し自分を見つめる。対話的な学習を通して、自分や友達によさに気付き、判断力や実践意欲を高めていく。
総合		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の宝を見つけよう ・育てよう! 自慢のだいこん (たくあん作りまで) ・安全マップを作ろう (いつでも活用できる、自分や家族のための手作りマップ) ・パソコンの活用 ☆テーマに向かい調べたり学び合いをしたり、課題解決に向けて取り組む。

再開後・・・

◆今年度については、学習内容が変更になる場合があります。ご了承ください。

詳細は「学年だより」でお知らせいたします。

◆臨時休業中の学習について

＊学校再開後に、個別指導日などを利用して補習をします。

【3年1学期 4, 5月分 算数「かけ算」「時計」を中心に】個人（必要に応じて）

4 生活について

☆練馬小の重点目標

3つの「あ」

(ご家庭でもぜひ)

「あいさつ・あつまり・あとかたづけ」



…まずこれができたら、自分も相手もみんなも気持ちよく、始まりや次への不安や心配が減り、きっと笑顔が多くなりますね。大人になってからも、力になること間違いなしです！

☆自分達で声を掛け合い、朝学習や朝の会・帰りの会、整列、提出物、給食の準備、清掃など、

子供が自主的に考え実行できるようにしていくことから始めます。見守り褒めて伸ばします。

☆友達関係が、貸し借りや興味を惹く文房具、ルール違反の持ち物で崩れていくことがあります。

「学校と家庭での約束」を守り、会話や活動を通して仲良くなれるようご協力をお願いします。

☆毎日の中で、一人一人のキラリ光るところを教室で取り上げ、認め合える工夫をしていきます。

5 行事予定について

※分かり次第、お知らせします。

6 学校置きの学習用具・教材について

◇基本的に、教科書とノートは毎日持ち帰り、家庭学習で使用します。

(コメントを書いたり評価をしたりする日は、教師が預かることもあります)

◆次のものは、児童の持ち運びの負担を考え、基本的には学校置きとします。

必要に応じて持ち帰れます。授業時に忘れないよう気を付けさせてください。



社会科教科書 副読本「私たちの練馬区・東京都」 道徳教科書 外国語教科書 図工教科書 絵の具
音楽バック（教科書・リコーダー・鍵盤ハーモニカ、歌はともだち、ファイル） 習字道具 国語辞典

7 お願いとお知らせ

※追加のお知らせは、「学年だより」で順次お知らせいたします。

- ・基本的には毎日、音読・漢字や漢字テスト練習・計算の3点セットで宿題を出します。
- ・連絡帳を確認し、確実に宿題をさせ、ノートを見てがんばりを褒めてください。
- ・1人1つ用意してほしい用具として、分度器、コンパス、習字バック、もう一つは「国語辞典」です。6月22日頃、辞典の引き方と意味調べの学習を行います。小学生向きの言葉で書かれたものが引きやすいです。机の横にも掛けられるミニ手提げも用意してください。「おっとこれも調べよう！」と調べる習慣を楽しみながら語彙力を付けていきます。
- ・理科の学習で、アオムシや野菜の観察を継続します。ご家庭でも自然とふれ合う体験を。